

時期	収容率		人数上限	別表
11月21日～ 11月末まで	<p><u>大声での歓声・声援等がないことを前提としうるもの</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クラシック音楽コンサート、演劇等、舞踊、伝統芸能、芸能・演芸、公演・式典、展示会 等</li> </ul> <p>100%以内 (席がない場合は適切な間隔)</p>	<p><u>大声での歓声・声援等が想定されるもの</u></p> <p>ロック、ポップコンサート、スポーツイベント、公営競技、公演、ライブハウス・ナイトクラブでのイベント等</p> <p>50%（※1）以内 (席がない場合は十分な間隔)</p>	<p>①収容人数10,000人超 ⇒収容人数の50%</p> <p>②収容人数10,000人以下 ⇒5,000人 (注) 収容率と人数上限でどちらか小さいほうを限度（両方の条件を満たす必要）</p>	

時期	収容率		人数上限
12月1日～ 当面2月末まで	<p><u>大声での歓声・声援等がないことを前提としうるもの</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・クラシック音楽コンサート、演劇等、舞踊、伝統芸能、芸能・演芸、公演・式典、展示会 等</li> <li>・飲食を伴うが発声がないもの（※2）</li> </ul> <p>100%以内 (席がない場合は適切な間隔)</p>	<p><u>大声での歓声・声援等が想定されるもの</u></p> <p>ロック、ポップコンサート、スポーツイベント、公営競技、公演、ライブハウス・ナイトクラブでのイベント等</p> <p>50%（※1）以内 (席がない場合は十分な間隔)</p>	<p>①収容人数10,000人超 ⇒収容人数の50%</p> <p>②収容人数10,000人以下 ⇒5,000人 (注) 収容率と人数上限でどちらか小さいほうを限度（両方の条件を満たす必要）</p>

※1:異なるグループ間では座席を1席空け、同一グループ（5人以内に限る）内では座席間隔を設けなくともよい。すなわち、収容率は50%を超える場合がある。

※2:「イベント中の食事を伴う催物」は、必要な感染防止策が担保され、イベント中の発声がない場合に限り、「大声での歓声・声援等がないことを前提としうるもの」と取り扱うこととする。

	展示会、地域の行事等	全国的・広域的なお祭り・野外フェス等
イベントの性質	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入退場や区域内の適切な行動確保が可能</li> <li>・参加者が自由に移動できる</li> <li>・名簿等で参加者の把握が可能</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入退場や区域内の適切な行動確保が困難</li> <li>・参加者が自由に移動できる</li> <li>・名簿等で参加者を把握困難</li> </ul>
想定される イベント（例）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・展示会（人数等を管理できるイベント）</li> <li>・地域の行事</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全国的・広域的な花火大会・野外音楽フェス等</li> </ul>
開催要件	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入場者が大声での歓声・声援等を発し、又は歌唱するおそれがあるものは、当分の間、収容定員が設定されている場合は収容率50%以内、設定されていない場合は十分な人ととの間隔（1m）を要することとする。</li> <li>・それ以外のものについては、感染拡大予防ガイドラインに則った感染拡大対策を前提として、収容定員が設定されている場合は収容率100%以内、設定されていない場合は密が発生しない程度の間隔（最低限人と人が接触しない程度の間隔）を空けることとする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・当分の間、十分な人ととの間隔（1m）を要することとする。当該間隔の維持が困難な場合は、開催について慎重に判断。</li> </ul>

※詳細：令和2年11月12日付国事務連絡「来年2月末までの催物の開催制限、イベント等における感染拡大防止ガイドライン遵守徹底に向けた取組強化等について」参照